

2023年度 滝の沢中学校の部活動の在り方に関する方針

1. 部活動のねらい

滝の沢中学校の部活動は、生徒の自主的、自発的な参加によって行われます。部活動は、スポーツや文化、科学等に親しみ、学習意欲の向上や責任感、連帯感を涵養し、高い教育的意義を持つものです。本校では、大会やコンクールの結果や成績等を追求するだけでなく、日常的な活動の中で、スポーツや文化的な活動に親しむ基礎を培うことや生徒の心身の調和のとれた発達を促すことを大切にします。

2. 部活動の在り方

滝の沢中学校の部活動は、「藤沢市の部活動の在り方に関する方針」（2019年3月策定）に則り、生徒の心身の健康管理、事故防止及び体罰・ハラスメントの根絶を徹底した、安全で安心な活動を行います。

3. 本年度設置する部活動について

本年度設置する部活動については、次のとおりです。

- 運動部活動：野球部、サッカー部、ソフトボール部、ソフトテニス部、陸上競技部、バドミントン部、バレーボール部、バスケットボール部、卓球部、剣道部
- 文化部活動：吹奏楽部、合唱部、美術部、科学部、ボランティア部

4. 活動にあたって

(1) 指導計画について

滝の沢中学校の部活動では、年度のはじめに、指導目標、年間活動計画を作成し、当該月の前までに、月間活動計画を作成し、校長に提出します。活動計画等に変更が生じた場合は、その都度校長に報告します。

(2) 部活動の休養日の設定について

課業期間は、週当たり2日以上を休養日を設けます。平日は少なくとも1日、土曜日及び日曜日は少なくとも1日以上を休養日とします。

また、長期休業中は、課業期間に準じ、休業中2/7以上の休養日を設定

します。

なお、「学校業務停止期間」（8月中旬、年末年始）においては、原則、部活動は行いません。

（3）活動時間について

1日の活動時間は、準備・片付け、休憩時間、ミーティング時間、移動や試合・コンクールの待ち時間等を除き、平日は2時間程度、学校休業日は3時間程度とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行うように努めます。ただし、公式戦、コンクールや練習試合等においては、3時間を超えて活動する場合があります。

（4）熱中症予防について

暑い時期の活動においては、熱中症予防のため、熱中症予防運動指針※に則り行います。

※熱中症予防運動指針（日本体育協会）

実際にどの程度の環境温度でどのように運動したらよいかを具体的に示したものです。環境温度の設定は湿球黒球温度（WBGT）で行いますが、おおよそ相当する湿球温度、乾球温度も示しています。

熱中症予防運動指針				
WBGT ℃	湿球温度 ℃	乾球温度 ℃		
31	27	35	運動は原則中止	WBGT31℃以上では、特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合には中止すべき。
28	24	31	嚴重警戒 (激しい運動は中止)	WBGT28℃以上では、熱中症の危険性が高いため、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。運動する場合には、頻りに休息をとり水分・塩分の補給を行う。体力の低い人、暑さになれていない人は運動中止。
25	21	28	警戒 (積極的に休息)	WBGT25℃以上では、熱中症の危険が増すので、積極的に休息をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休息をとる。
21	18	24	注意 (積極的に水分補給)	WBGT21℃以上では、熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
			ほぼ安全 (適宜水分補給)	WBGT21℃未満では、通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

5. 年間完全下校時刻について

滝の沢中学校では、生徒の安全を考え、日没時間に合わせて、月・期間毎に完全下校時間を次のようにしています。

- 4月・・・・・・・・ 18:00
- 5～8月・・・・ 18:30
- 9月1～15日 18:00
- 9月16～30日 17:45
- 10月1～15日 17:30
- 10月16～31日 17:15
- 11月・・・・・・・・ 17:00
- 12月・・・・・・・・ 16:45
- 1月・・・・・・・・ 17:00
- 2・3月・・・・ 17:30

6. その他

- ・定期テスト1週間前から定期テストの最終日の朝まで活動を休止する。ただし、公式の大会があり、ケガ防止の目的で活動する場合は、保護者の承諾を取り、活動する場合があります。
- ・校外における活動については、原則、職員が引率します。

2023年4月1日